肺部分切除＆VATS縦隔腫瘍
入院診療計画書②

ひだり側

ID　　お名前：　　主治医名：　　担当看護師名：　　作成年月日：

様　　2017年7月2日

日付	日付未入力！			日付未入力！	日付未入力！	日付未入力！	日付未入力！	日付未入力！
病日	1日前	手術当日		1日後	2日後	3日後	4日後	5日後
		手術前	手術後					
目標	入院生活について理解できる 治療について理解できる	手術について理解できる	排液に問題が無い 疼痛のコントロールができている 呼吸状態が安定している 循環動態が安定している 体位変換ができる	皮膚の状態に問題がない 歩行ができる		自己管理ができる		
治療処置	身長・体重測定 サインペンで左胸に印を付けます	体重測定 弾性ストッキングを着用します	酸素投与 吸入療法（1日2回） 血栓予防の圧迫帯を下肢に巻きます	朝食前に体重測定 吸入療法（1日4回） 空気漏れがなく、排液が少なくなったらドレーンを抜きます 胸腔ドレーン留置				
投薬	薬剤師が持参のお薬を確認します	必要な薬のみ服用します	痛みが強いときは鎮痛剤を使います 硬膜外麻酔	鎮痛剤・去痰剤の内服				
注射			点滴を継続します					
検査 放射線	胸部X線撮影		胸部X線撮影	胸部X線撮影	必要に応じて胸部X線撮影をします			
検査 検体検査	採血・採尿 動脈からの採血			採血	必要に応じて採血をします			
食事	制限はありません 21時から飲食出来ません	飲食できません		昼から5分粥が始まります	朝から全粥です	特に制限はありません。ご希望により全粥から米飯へ変更できます		
排泄			尿を排出するための管が入ります	尿量測定（5日間）				
清潔	入浴方法の説明をします（入浴可です）			タオルで体を拭きます		ドレーンが抜けた翌日からシャワー浴が許可となります シャワーの際は傷口を擦らないように注意してください		
安静度	制限はありません		ベッド上安静です。	歩行できます	制限はありません　リハビリのため無理の無い範囲でどんどん動きましょう			
観察	入院時、午後、就眠前に検温をします	朝、検温をします。	1～2時間おきに状態を観察します	起床後、午前、午後、就眠前に検温をします。				起床後に検温をします。
指導教育	看護師から入院生活と手術についての説明があります 主治医・麻酔科医師から説明があります	看護師から付き添いの方へ待機中の説明があります	医師から付き添いの方に説明があります 深呼吸、痰の喀出、下肢の運動の指導をします	合併症予防のために痰を出し深呼吸をしっかり行いましょう 寝た状態では肺が圧迫されるため、なるべく座っている時間を長く取りましょう 肺の拡張が充分に得られない場合、筋力の低下が見られる場合にはリハビリテーションを検討します		退院後の生活についてパンフレットで説明します。		午前中に請求書をお渡しします。お支払いを済ませて頂いたことを確認して書類やお薬などをお渡しします 名札を外して退院となります

※　患者様の状態により、内容の変更がございます。あらかじめご了承ください。

横須賀共済病院（2017.7）